

【 イクボス宣言 】

当社のキャッチフレーズは「あしたに、もっとハッピーを。」です。

県民のみなさまのあしたに、もっとハッピーをお届けしたいという思いを社員全員が共有しながら、日々の業務に取り組んでいます。

私は、チューリップテレビの視聴者だけでなく、社員の皆さんが、仕事と私生活を両立して、生き生きと長く安心して働くことができる職場環境を整備し、「あしたに、もっとハッピーを。」を実現できるよう、社員の成長と幸福をサポートします。

◎働き方の柔軟化

当社は、社員が家族や個人的な予定に合わせた柔軟な働き方を実現するため、シフト勤務やフレックスタイムなどの働き方を導入しています。また、業務内容や業務量の見直しを行い、業務負担を適切に配分し、過剰な残業やストレスを軽減することを目指します。

◎コミュニケーションの改善

社員がストレスを感じる原因の一つであるコミュニケーションの問題を解消するため、上司との定期的な面談やフィードバックの提供、チーム内での情報共有などを行い、円滑なコミュニケーションを促進します。また、社員が自由に意見やアイデアを出しやすい環境を整え、自己実現やチャレンジ精神をサポートします。

◎いろいろな子育て応援制度の導入

①育児休業は1年6か月。

当社では、育児休業は原則1年6か月取得することができます。たくさんの女性社員が1年6か月の育児休業を取得後に復職しています。今後は、パパ育休など男性社員が育休をとりやすい職場づくりに力を入れていきます。

②復職後の時短勤務は小学校三年生終了時まで。

いわゆる「小1の壁」については、社員たちの切実な悩みと受止め、時短勤務が取得できる期間を大幅に延長する制度を作りました。時差出勤も認めているため、各家庭の事情に応じた働き方が選べて社員にも好評です。

③絵本贈呈制度の実施

社員に子供が生まれた時に、絵本を2冊贈呈しています。

④第三子就学時祝い金の支給

第三子が小学校に入学する際に、30万円の一時金を支給しています。

現状よりもさらに働きやすい職場となるよう、常にアイディアを出しあい職場環境向上を目指します。そして経営者である私自身も、仕事と私生活の両方において「あしたに、もっとハッピーを。」が実感できるように、「イクボス」となることを誓います。

2023年 4月 1日

株式会社北陸チューリップ

代表取締役社長

山野 昌道